

ラジカル水性シリコンについて

ウォールバリア水性Si

ラジカル制御型って？



ラジカル塗料とは、塗膜の劣化原因であるラジカルの発生を抑制する

酸化チタンと光安定剤(HALS)が含まれている塗料のことを言います。

ラ

ジカルとは、塗料に含まれている顔料と紫外線が当たる事で発生するエネルギーのことで、塗料の分解を促進させて塗膜の劣化原因にもなってしまいます。

主な塗膜の劣化症状としては、チョーキング現象(壁を触ると白い粉が付く劣化症状)がありません。

ラジカル塗料では、ラジカルが発生した時に塗料から分解されないように、ラジカル制御酸化チタンと光安定剤が働きかけて保護します。

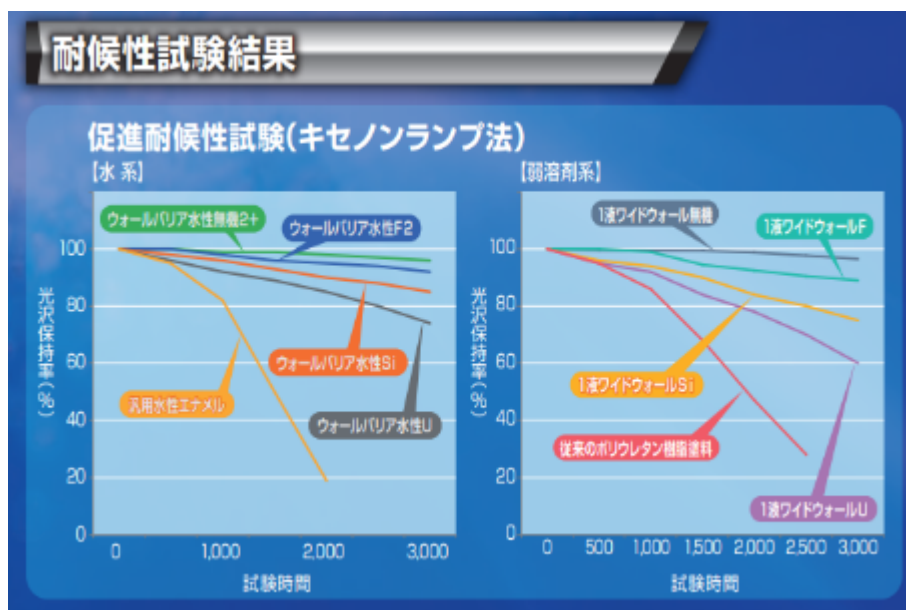
メリット

コストパフォーマンス(総合メリット)が良い

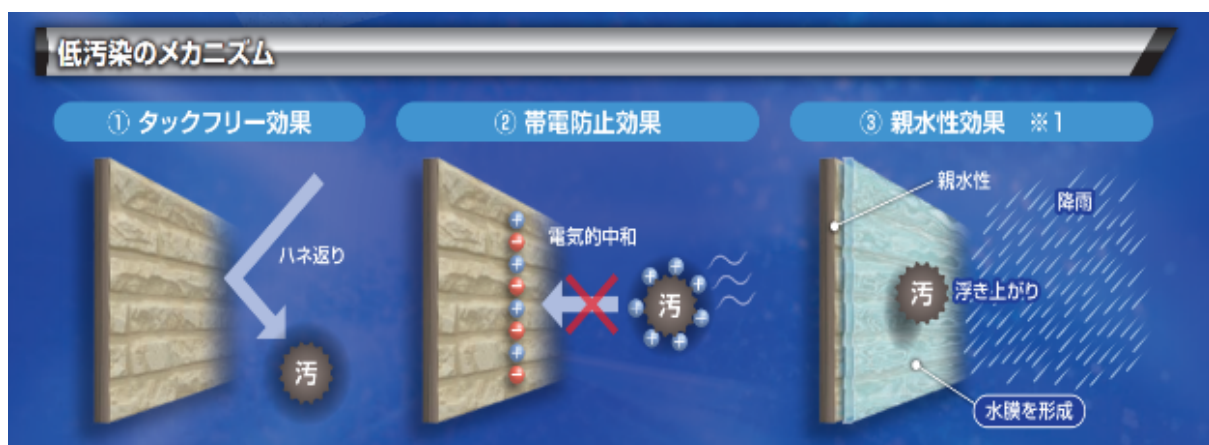
塗膜の劣化を防いでくれる。

塗膜の耐候性が非常に強くなる

ラジカル制御型の耐用年数は12~15年とされていて、価格はシリコン塗料よりも若干高い程度。



親水性も高いので汚れが付着しにくいといったメリットもあります。



デメリット

新しい塗料の為、実績が少ない

ラジカル制御型は2012年に日本ペイントが製造・販売されたパーフェクトトップが一番実績がある塗料。

製品数が少ない

濃い色が使えない

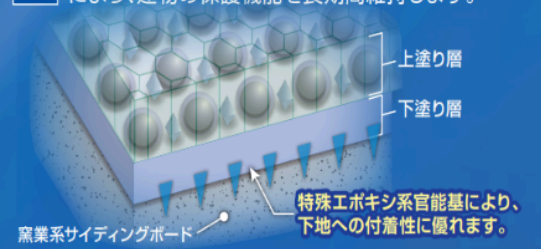
各メーカーから発表されている耐用年数は、人工的に太陽光・温度・湿度・降雨などを塗料に照射させた促進耐候性試験の結果から得られた結果になる。

ラジカル塗料は高耐候酸化チタンが主成分で顔料は白色。

その為、ブラックやネイビーなど濃い色にラジカル塗料を塗装してしまうとラジカル抑制効果を発揮できないというデメリットがある。

その他の特長

1 ウォールバリアシリーズ専用下塗りとの組み合わせにより、建物の保護機能を長期間維持します。



2 透湿性能を有する塗膜は、下地の水分を水蒸気として放散し建物の保護機能を更に高めます。 ※1

3 つやのバリエーションが豊富にあり、建物にマッチした美しい仕上がりが得られます。

4 環境に配慮した安全性に優れる独自のバイオ技術により、かびや藻の発生を長期にわたり抑制します。 ※2

※1 水性上塗材が有する機能です。
※2 BIOシリーズは、更に強力な防かび、防藻タイプです。